

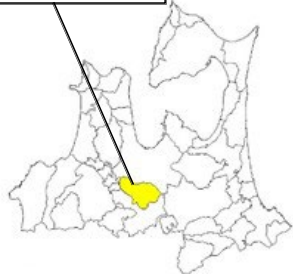
【工夫のポイント】

- 集落住民が主体となって自ら地域内交通を検討、実施。地域特性や住民ニーズに最も適した運行形態や運行ルート、ダイヤ設定等の地域内交通を導入。

【取組地域の概要】

- 位置 くらいし  
青森県黒石市（特農、山村）

大川原地区集落協定



- 地域の概要  
青森県のほぼ中央に位置し、三方に津軽平野、東に八甲田連峰が連なる豊かな自然と豊富な温泉に恵まれ、米とりんごの産地として知られる古くからの城下町である。

- 主要作物  
水稲、りんご

面積：32ha（水田）  
 交付金額：678万円  
 （個人配分50%、共同取組活動50%）  
 協定参加者：農業者30人  
 協定開始：平成12年度

現状と課題

高齢化による集落機能の低下

- 高齢化により運転免許証返納者が増加しており、移動手段の確保が困難。  
75歳以上の割合 H22 14% → H27 16%
- 当集落は市街地から10km以上離れており、最寄りの病院、学校までの距離が遠いため、将来にわたって集落を維持していくためには交通の利便性向上が課題。



現状と課題の把握

大川原地区バス時刻表

住民による地域内交通の導入

- 集落住民が主体となり、交通事業者等と運行のための協議、検討を年4回以上実施。
- 将来的に廃止となる可能性がある路線バスからの切り替えや、別路線との接続を考慮し、運行ルートや運行回数、ダイヤなどについて十分な検討を行った。
- 集落住民が主体となって地域内交通の運行方法を検討し、地域特性や住民のニーズに合った運行形態を考慮した実証実験を行った。
- 実証実験の結果を受けて、令和2年度以降も継続的に運行を実施している。



令和2年度実績

中山間地域等直接支払の取組内容

集落地域の交通利便性向上

【運行形態】

運行本数 往復 各1便  
 運賃 区間内一律100円  
 （小学生等割引及び未就学児無料）

【令和2年度実績】

運行実績	往路 (人)	復路 (人)	合計 (人)
12月(12/25～)	5	3	8
1月(1/1～1/31)	5	3	8
2月(2/1～2/28)	9	5	14
3月(3/1～3/29)	4	4	8
合計(人)	23	15	38

【主な意見】

- ・非常に便利、次年度も実施してほしい
- ・週の運行回数を減らし、その分長い期間で実施してもらいたい など

# (取組のプロセス)



**Step1 (H12~)**

中山間地域等直接支払制度への取組を開始

- 将来の農地管理に不安を持っていたところで、市から中山間地域等直接支払制度の活用について指導
- 農地維持のための草刈り等の共同作業を開始

**主な取組内容**

- 水路、農道用の維持管理
- 農業生産条件の強化
- 耕作放棄地の発生抑制

**Step2**

大川原地域が抱える課題

- 当該地区は市街地から離れており、病院や学校まで遠い
- 免許証返納者が増え、移動手段の確保が困難

⇒移動手段の確保、交通の利便性向上への取組が必要

**大川原集落マスタープラン (H17~)**

- ・ H17に「大川原集落マスタープラン」作成
- ・ 高齢者が安心して住みつけるための環境づくり、組織づくり、将来の担い手の育成を将来像として定める。
- ・ H22にマスタープランの見直しを行う。(第3期対策開始時)
- ・ 地域の実情に即した持続的な農業生産活動の体制整備を将来像として定める。
- ・ H27にマスタープランの見直しを行う。(第4期対策開始時)
- ・ 将来にわたり農業生産活動等が可能となる集落内の実施体制構築を将来像として定める。
- ・ H28に集落戦略を策定。持続的な農業生産活動の体制整備づくりを行う。

**Step3**

タクシーの導入

- 市農林課より加算措置の案内があったため、詳細な内容を打合せ
- 住民と話し合い、加算措置分の交付金を活用して、地域にタクシーを導入することに決定。
- 市交通担当課に相談しながら、住民や交通事業者と協議し、運行ダイヤとルートを設定。また、既存のバス停を停留所として活用することから、バスの運行時間に配慮。

**将来に向けて**

- 住民との協議を引き続き行い、地域内における交通の利便性を向上
- 高齢者が安心して住み続けるための環境づくり、組織づくりなどの活動の拡大
- 活動の核となる若手人材の育成
- 持続的な農業生産活動の体制整備

今後の展望

**Step4**

地域内交通における集落機能の強化

利用者：大川原・黒森地区に住所を有する者かつ事前登録した方

運賃：一律100円（小学生・障がい者手帳所持者は半額、未就学児は無料）

運行便数：往路（大川原温泉～アクロスプラザ黒石）1便  
復路（アクロスプラザ黒石～大川原温泉）1便

運行日：令和2年12月25日～令和3年3月29日  
月・水・金・日

**取組結果**

- 38人の利用
- 利用者からは便利との意見あり

**導入準備**

- タクシー会社と委託契約（中山間直払交付金活用）
- 利用者名簿及び登録証の作成
- 大川原地区線タクシーのチラシ作成